

日本のひなた宮崎国スポ高鍋町実行委員会

第1回総務企画専門委員会



日時：令和7年3月18日(火) 19時から

場所：高鍋商工会館1階 大会議室

日本のひなた宮崎国スポ高鍋町実行委員会

第1回総務企画専門委員会

会次第

- 1 開会
- 2 事務局長あいさつ
- 3 委嘱状交付
- 4 議事
 - 第1号議案 日本のひなた宮崎国スポ高鍋町開催推進総合計画(案)について
 - 第2号議案 日本のひなた宮崎国スポ高鍋町協賛取扱要項(案)について
 - 第3号議案 日本のひなた宮崎国スポ高鍋町広報基本計画(案)について
 - 第4号議案 日本のひなた宮崎国スポ高鍋町町民協働基本計画(案)について
 - 第5号議案 日本のひなた宮崎国スポ高鍋町ボランティア募集要項(案)について
 - 第6号議案 日本のひなた宮崎国スポ高鍋町歓迎・おもてなし基本計画(案)について
 - 第7号議案 その他
- 5 その他
- 6 閉会

日本のひなた宮崎国スポ高鍋町開催推進総合計画（案）

1 趣 旨

第81回国民スポーツ大会「日本のひなた宮崎国スポ」（以下「大会」という。）の成功に向か、町民・行政・各関係機関等との連携を図り、スポーツによる感動や交流の輪を広げるとともに、運営に関わる人々の心に残る大会の実現を目指し、「日本のひなた宮崎国スポ高鍋町開催基本方針」に基づいて、開催推進総合計画を定めるものとする。

2 推進項目

（1）総務企画関係

① 総務企画

県、競技団体、及び関係団体（以下「県等」という。）との緊密な連携を図り、各競技会を成功させるとともに、町民のスポーツへの関心を高め、スポーツを通した活力あるまちづくりにつながる大会となるよう、総合的な計画を策定し、施策の推進を図る。

② 財務

県等と相互協力のもと、簡素化を図りながらも、創意工夫により時代のニーズに沿った、効率的かつ効果的な財務の運営を図る。

③ 広報

大会に対する町民の関心や参加意欲を高めるため、効果的な広報活動を展開するとともに、高鍋町を訪れる方々をはじめ、全国に自然・歴史・文化など高鍋町の魅力を発信する。

④ 町民協働

町民に大会の意義を広めるとともに、町民一人ひとりがそれぞれの立場で参加し、活躍する大会とすることで、その経験を将来の町民協働によるまちづくりにつなげる。

⑤ 歓迎・おもてなし

選手団体や大会関係者をはじめ、高鍋町を訪れるすべての方々を温かくお迎えするとともに、自然・歴史・文化など本町の魅力に触れていただき、大会終了後も訪れていただけるよう、心のこもったおもてなしを提供する。

（2）競技式典関係

① 競技

競技会の円滑な運営を図るとともに、県等と連携を図りながら、競技に必要な競技用具等については、可能な限り現有のものを活用するなど効率的に整備する。

② 式典

表彰式等については、簡素な装飾や演出に努めることを基本としながらも、創意工夫を凝らした温かみのある式典とする。

③ 施設

国民スポーツ大会開催基準要項の施設基準を踏まえ、既存施設の有効活用を図るとともに、大会開催後の町民利用にも配慮した整備に努める。

(3) 宿泊衛生関係

① 宿泊

選手、監督及び大会関係者等の宿泊については、県等と連携し、効率的な配宿体制の確立を図る。

② 医事・衛生

本町を訪れる方々が、清潔で快適な環境で活躍や観覧等ができるよう、医療機関及び関係機関等との連携協力を図りながら、医事・衛生体制の確立を図る。

(4) 輸送・交通関係

① 輸送交通

本町の交通事情を勘案し、交通事業者と連携しながら、安全かつ効率的な輸送手段の確保に努めるとともに交通混雑の緩和等へ配慮した輸送・交通体制の確立を図る。

② 警備防災

競技会場その他大会関係施設における安全面の確保、事故等の防止及び大規模災害など非常時における緊急対応に万全を期するため、警備、消防・医療等の関係機関と連携しながら、警備・防災体制の確立を図る。

3 開催推進総合年次計画

日本のひなた宮崎国スポ高鍋町開催推進総合年次計画(年度別業務一覧)は、別表のとおりとする。また、年次計画は、進行管理を行うとともに、適宜見直しを行う。

日本ひなた宮崎国スポーツ高鍋町協賛取扱要項（案）

1 目的

この要項は、高鍋町で開催される第81回国民スポーツ大会「日本ひなた宮崎国スポーツ」及び競技別リハーサル大会（以下「大会」という。）の開催趣旨に賛同し、協賛の申し出があった場合の取扱いに関し、必要な事項を定める。

2 定義

この要項において、協賛とは、企業、団体等からの協賛（以下「協賛」という。）をいう。

3 協賛の内容

協賛の内容は、原則として大会の広報啓発及び歓迎装飾に係る物品又はその他の大会の運営に要する用具等（以下「協賛物品等」という。）の受入れによるものとする。

4 協賛の実施方法

- ア 協賛は、日本ひなた宮崎国スポーツ高鍋町実行委員会（以下「実行委員会」という。）が受け入れる。
- イ 協賛方法は、提供又は貸与とする。
- ウ 協賛の申込みは、協賛申込書（様式第1号）により行う。
- エ 協賛の受入を決定し、これを受領したときは、協賛受領証明書（様式第2号）を協賛者に交付する。
- オ 協賛物品等の搬入、据付、撤去等に要する費用が必要な場合は、原則として協賛者の負担とする。

5 協賛として受け入れないもの

次の各号のいずれかに該当する場合は、協賛を受け入れないものとする。

- ア 大会等の趣旨に反するもの
- イ 法令等に違反するもの、公の秩序又は良俗を乱す恐れがあると認められるもの
- ウ 青少年の健全な育成に支障を及ぼすおそれがあると認められるもの
- エ 政治活動、宗教活動等に係るものと認められるもの
- オ 個人の氏名を宣伝する目的のものと認められるもの
- カ その他、実行委員会が適当でないと認められるもの

6 協賛の表示

- ア 協賛物品等には、協賛者の意向に応じ、協賛の表示を行うことができる。ただし、協賛品に直接表示することが適当でない場合は、その他の方法により表示する。
- イ 前号の協賛の表示は、表示方法、表示箇所、文字の大きさ等について、事前に実行委員会と協議し、承認を得て行うものとする。

7 協賛への謝意

- ア 協賛物品等の提供を受けたときは、協賛者に対して感謝状の贈呈等を行うことができる。ただし、贈呈式については、協賛者の意向等を確認のうえ対応する。
- イ 協賛への謝意の実施基準は、別表第1のとおりとする。

8 協賛者名等の掲載

- ア 協賛物品等の提供を受けたときは、必要に応じて実行委員会ホームページ等にその旨を掲載することができる。
- イ 実行委員会ホームページ等に協賛者名を掲載する基準は、別表第2のとおりとする。

9 協賛の受入期間

協賛の受入期間は、大会終了までとする。

10 その他

この要項に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

別表第1

協賛者	評価額	感謝状等	対応方法	対応者
企業・団体等	50万円以上	感謝状	贈呈式	会長又は副会長
	50万円未満 10万円以上		持参	事務局長
	10万円未満	礼状	郵送	—

別表第2

協賛者	評価額	ホームページ	報告書等	協賛物品
企業・団体等	10万円以上	写真及び記事等を掲載	協賛者名掲載	掲載可能物品にすべてに協賛者名を掲載
	10万円未満	協賛者名を掲載		

備 考

- (1) 個人協賛は求めないこととするが、申し出があった場合は、別途協議のうえ対応する。
- (2) 協賛物品等については、市価に金額換算して評価する。金額換算が困難である協賛内容については、別途協議のうえ決定する。
- (3) 贈呈式については、協賛者の意向等を確認のうえ実施する。なお、時期については、協賛のあった後の直近に開催される総会、又は個別に実施する。
- (4) 同一者から複数回にわたり協賛の申出があった場合は、累積評価額により謝意を表すこととする。
- (5) 協賛者名の掲載先は、実行委員会ホームページ、報告書等、協賛物品とする。
- (6) 愛称等を使用したフレーズの使用範囲については、商品や商品広告を除く自社の広報活動や社会的貢献活動に限り、次の例により無償で使用できるものとする。なお、協賛者の愛称等を使用したフレーズの掲載については、事前に実行委員会に内容確認のうえ使用することとする。

(例)

○○○は、
 高鍋町開催

第81回国民スポーツ大会	}
日本のひなた宮崎国スポ	
競技を応援しています。	}
の協賛企業です。	
○○競技会を応援しています。	
○○競技会の協賛企業です。	

協賛申込書

年 月 日

日本のひなた宮崎国スポ
高鍋町実行委員会 会長 あて

(申込者)

住 所

名 称

代表者氏名

高鍋町で開催される第81回国民スポーツ大会「日本のひなた宮崎国スポ」及び競技別リハーサル大会の趣旨に賛同し、下記のとおり協賛します。

記

協賛物品等	品名	
	規格等	
	単価	
	数量	
	総額(相当額)	
協賛方法	<input type="checkbox"/> 提供 <input type="checkbox"/> 貸与	
引渡予定年月日	年 月 日	
その他の		

担当者 所 属
氏 名
電話番号
メ ー ル

協賛受領書

年 月 日

様

日本ひなた宮崎国スポ
高鍋町実行委員会 会長

高鍋町で開催される第81回国民スポーツ大会「日本ひなた宮崎国スポ」及び競技別リハーサル大会にかかる協賛物品等を、下記のとおり受領しました。

記

協賛物品等	品名	
	規格等	
	単価	
	数量	
	総額 (相当額)	
協賛方法	<input type="checkbox"/> 提供	<input type="checkbox"/> 貸与
受領年月日	年	月 日
その他の		

日本のひなた宮崎国スポ高鍋町広報基本計画（案）

1 目的

高鍋町で開催される、第81回国民スポーツ大会「日本のひなた宮崎国スポ」及び競技別リハーサル大会（以下「大会」という。）に対する、町民の関心や参加意欲の高揚を図るため「日本のひなた宮崎国スポ高鍋町開催推進総合計画」に基づき、広報活動を展開するとともに、自然・歴史・産業・文化など本町の多彩な魅力を全国に向けて発信する。

2 内容

(1) 大会愛称、スローガン等による広報

大会を象徴する愛称、スローガン等の活用及び普及により町民への周知を図る。

- ア 愛称、スローガンの活用及び普及
- イ マスコットキャラクターの活用及び普及
- ウ 大会イメージソング等の活用及び普及

(2) 印刷物、広報物品等による広報

各種印刷物や広報啓発グッズを作成し、大会の開催を広く周知する。

- ア ポスター、パンフレット等の作成
- イ 「広報たかなべ」や関係機関等の刊行物への掲載
- ウ 広報啓発グッズの作成

(3) メディアによる広報

多様なメディアを活用し、迅速かつ効果的な情報発信を行う。

- ア ホームページ、SNS等による情報発信
- イ 新聞、テレビ、ラジオ等の活用
- ウ さまざまな広報媒体の活用

(4) イベント等による広報

啓発イベントを開催するとともに、関係機関・関係団体等のイベント等と連携し、効果的な情報発信を行う。

- ア 啓発イベントの開催
- イ 町、関係機関、関係団体等が開催するイベント等との連携
- ウ 町のPR活動との連携

(5) 工作物等による広報

各種工作物等を設置し、大会の開催を周知するとともに、選手・監督をはじめ、本町を訪れる人を歓迎する。

- ア 横断幕、懸垂幕、のぼり旗等の設置
- イ 案内板、カウントダウンボード等の設置

(6) 大会報告書等による記録

準備経過、開催状況、競技記録等の記録及び保存のため、大会報告書等を作成し、後世に伝える。

- ア 大会報告書の作成
- イ デジタル等の活用による記録映像、記録写真等の作成

日本のひなた宮崎国スポ高鍋町町民協働基本計画（案）

1 目的

第81回国民スポーツ大会「日本のひなた宮崎国スポ」及び競技別リハーサル大会（以下「大会」という。）の成功に向け、「日本のひなた宮崎国スポ高鍋町開催推進総合計画」に基づき、町民一人ひとりが大会開催の意義を理解し、地域が一丸となって取り組むことにより、その経験を将来の町民協働によるまちづくりにつなげる。

2 内容

(1) 町民一人ひとりの参加で盛り上げる大会

町民一人ひとりがそれぞれの立場で大会に積極的に参加し、夢や感動、連帯感を共有できる大会とする。

- ア 大会運営のサポートやボランティア活動への参加促進と養成
- イ 競技会場での観戦や応援
- ウ 大会関連イベントへの参加

(2) 心のこもったおもてなしで来訪者を迎える大会

大会参加者や一般観覧者を心のこもったおもてなしで迎え、ふれあいとぬくもりに満ちた大会とする。

- ア 明るく元気なあいさつと親切な対応
- イ 花いっぱい運動やクリーンアップ運動の展開
- ウ 地場産品や特産品を用いたふるまい

(3) 生涯スポーツの推進に結びつく大会

町民が大会を契機にスポーツへの興味・関心を高め、生涯を通じた幅広いスポーツ活動に結び付く大会とする。

- ア デモンストレーションスポーツへの参加
- イ 各種スポーツイベントやレクリエーション等への参加

(4) 高鍋の魅力を全国に発信する大会

町民が本町の歴史・文化・自然など様々な魅力を再認識し、本町を訪れる人に様々な機会を通じて発信する。

- ア 観光情報等の発信
- イ 地場産品や特産品の紹介、提供

日本のひなた宮崎国スポ高鍋町ボランティア募集要項（案）

1 趣 旨

この要項は、第81回国民スポーツ大会「日本のひなた宮崎国スポ」及び競技別リハーサル大会（以下「大会」という。）において、運営に携わるボランティアの募集に関し、必要な事項を定める。

2 募集主体

日本のひなた宮崎国スポ高鍋町実行委員会（以下「実行委員会」という。）

3 活動内容

本町で開催する競技会の運営に携わるボランティアの主な活動内容は、次のとおりとする。

区分	主な活動内容
会場受付	競技会場内での受付、資料配布
案 内	競技会場等での案内、情報提供
休憩所	休憩所におけるドリンクサービス、おもてなし
弁当配布	弁当の配布、空き箱の回収
会場整理	競技会場における会場準備、来場者の誘導、駐車場等整理の補助
環境美化	競技会場内外の美化、清掃活動
その 他	上記のほか、競技会運営に関する活動

4 募集期間

令和7年度から適宜募集し、募集人数に達するまでとする。

5 応募要件

平成27年4月1日以前に生まれた方で、以下の各号のいずれかに該当すること。

ただし、応募時点で18歳未満の方の申込みについては、保護者の同意を得るものとする。

- (1) 本町に在住、通勤、通学している個人
- (2) 本町に活動拠点を有する団体
- (3) 上記以外に、実行委員会が必要と認めた個人及び団体

6 応募方法

所定の申込書に必要事項を記入し、実行委員会に持参もしくは郵送、ファックス等により申し込む。ただし、応募時点で18歳未満の方については、申し込みに保護者の同意が必要となるため、郵送又は持参に限る。

7 登録・抹消

(1) 実行委員会は、応募要件を満たした応募者をボランティアとして登録する。

(2) 実行委員会は、次の場合により登録を取り消すことができる。

- ア 本人または団体から申し出があった場合
- イ 大会のイメージを損なう行為があつた場合
- ウ 大会運営に支障があると判断した場合

8 活動期間及び場所

ボランティア登録後から大会終了までとする。ただし、登録時点において小学生の場合、活動（研修会等を含む。）開始は中学生になってからとする。

9 活動内容の決定

登録者の具体的な活動内容については、実行委員会が実施する希望調査等を参考に決定する。

10 研修会等

実行委員会は登録者に対し、大会に関する知識を深め、円滑な大会運営を行えるよう、必要に応じて研修会等を実施する。

1.1 報酬及び交通費

研修やボランティア活動等を含めた報酬は無償とし、交通費は自己負担とする。

1.2 服飾及び食事

ボランティアの活動及び研修等にあたっては、ボランティアであることが識別できる服飾及び弁当を、必要に応じて実行委員会が支給する。

1.3 保険

ボランティアの活動及び研修等にあたっては、必要に応じて実行委員会の負担で「傷害保険」及び「損害賠償責任保険」に加入する。それ以外の活動における事故等について、実行委員会は責任を負わないものとする。

1.4 個人情報の取扱い

応募者の個人情報については、高鍋町個人情報保護法施行条例をはじめ、関係法令の規定に基づき、適正に管理・保護する。

ただし、申込時に実行委員会への情報提供に同意している登録者の情報に限り、県実行委員会からの要請に応じて提供することができるものとする。

1.5 写真及び動画の取扱い

応募者の活動等の状況が撮影された写真及び動画は、大会の活動等の状況を報告する目的の限りにおいて、実行委員会のホームページ及びその他広報媒体ならびに大会報告書に掲載することができる。

1.6 その他

この要項に定めるもののほか、ボランティアの募集について必要な事項は別に定める。

日本のひなた宮崎国スポ高鍋町歓迎・おもてなし基本計画（案）

1 目的

第81回国民スポーツ大会「日本のひなた宮崎国スポ」及び競技別リハーサル大会に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他関係者並びに一般観覧者（以下「大会参加者等」という。）については、「日本のひなた宮崎国スポ高鍋町開催推進総合計画」に基づき、すべての方々を温かくお迎えするとともに、歴史、文化、自然など本町の多彩な魅力に触れていただくことで、また訪れたいと感じていただけるような心のこもったおもてなしを提供する。

2 内容

① 歓迎装飾の実施

大会参加者等を歓迎するため、競技会場、その他必要な場所において歓迎装飾を行う。

② 案内所の設置

競技会場等に案内所を設置し、競技、宿泊、交通、観光等の案内を行う。

③ 休憩所等の設置

大会参加者等の憩いの場、交流の場として休憩所を設置する。

④ 売店等の設置

大会参加者等に地域特産品等の紹介及び販売を促進し、利便性の向上を図るため売店等を設置する。また、売店等ではごみの減量化、持ち帰り運動、分別収集などの環境美化活動を推進する。

3 その他

この計画に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。



日本のひなた宮崎国スポ高鍋町実行委員会事務局

(高鍋町教育委員会社会教育課内)

〒884-0006 宮崎県児湯郡高鍋町大字上江8335番地2

TEL 0983-23-3701 FAX 0983-21-1681

E-mail kokuspo2027@town.takanabe.lg.jp